



2022年6月29日

Ivanti Software 株式会社

## Ivanti、「2022 IDC MarketScape for Worldwide UEM Software」で 2年連続リーダーに選出

*Everywhere Workplace* において、幅広いデバイスに対する強力なマネジメント、サポートとセキュリティ機能を高く評価される

クラウドからエッジまで IT 資産の管理、検出、保護、サービスを自動化するプラットフォーム Ivanti Neurons を提供する Ivanti（本社：米国ユタ州ソルトレイクシティ、CEO：Jeff Abbott）は、本日、IDC MarketScape による「Worldwide Unified Endpoint Management Software 2022 Vendor Assessment (IDC #US48325122, May 2022)」において、「リーダー」に選出されたことを発表しました。

IDC MarketScape レポートでは、PC、ノート PC、モバイルデバイス向けのデバイスおよびアプリケーション管理機能を備えた UEM ソフトウェアを提供し、2021年に UEM 製品で500万ドル以上の売上を達成した19社のベンダーが調査されています。Ivanti は、対象となったプロバイダーの中で、「リーダーカテゴリー」の6社うちの1つに選出されました。

Ivanti、社長兼最高製品責任者である Nayaki Nayyar（ナヤキ・ネイヤー）は次のように述べています。「Ivanti が2年連続でリーダーに選ばれたことは、特に UEM が組織にとってかつてないほど重要なものとなっている今、非常に光栄なことです。UEM はハイブリッドワークやリモートワークを実現する鍵となるものであり、今回の選出は、Ivanti の製品が最も堅牢な UEM ソリューションの1つであることの証明だと考えています。Ivanti Neurons for UEM プラットフォームは、IT 部門による Windows から macOS、iOS から Android、さらに IoT デバイスの管理を可能にします。これにより、誰もが『Everywhere Workplace』で安全に働くことができます。Ivanti は、企業・組織がさらにパーソナライズし、また状況に沿ったデジタルな従業員体験を提供できるよう、自動化と自己修復機能を引き続きプラットフォームに追加していきます。」

Ivanti Neurons for UEM は、システム管理者によるリアルタイムでのデバイスの詳細データ収集、ソフトウェアと OS 展開の自動化、ワークスペース環境のパーソナライズ、エンドユーザー関連の問題の事前解決を可能にします。企業の資産全体を完全に可視化し、Windows、Mac、ChromeOS、Linux、Unix、iOS、Android、IoT デバイスなど幅広いデバイスポートフォリオ全体で自動化を実現することで、従業員の生産性を向上させ、デバイス管理を簡素化し、セキュリティ体制を強化します。また Ivanti Neurons for UEM は、企業のエンタープライズ サービス管理 (ESM) とサイバーセキュリティソリューションを統合し、デバイスの自己修復および自己保護、エンドユーザーのセルフサービスをプロアクティブに、予測可能に、そして自律的に単一画面で実行できるようにします。



IDC MarketScape レポートによると、「Ivanti は、UEM ベンダー市場でエンドユーザーサポート、セキュリティおよびテクノロジー運用製品のポートフォリオを提供する唯一のベンダーです。Ivanti は、IT サービス管理と IT 資産管理の近接性により、デバイス、セキュリティ、IT サービスマネジメントを包含するエクスペリエンス指標から導き出されるデジタルエンドユーザーエクスペリエンス（DEX）管理スコアの提供が可能である」としています。

Ivanti Neurons for UEM の詳細は、<https://www.ivanti.co.jp/products/ivanti-neurons-for-unified-endpoint-management> をご参照ください。

### **IDC MarketScape について**

IDC MarketScape は、特定市場における ICT サプライヤーの競争力の適応度を把握できるベンダー分析モデルです。調査方法として、量的および定性的な評価基準に基づいた厳密な採点手法を用いています。調査結果は当該市場における各ベンダーの位置付けを示す、1つのグラフィックスによって図示されます。IDC MarketScape は、ICT ベンダーの製品とサービス、ケイパビリティ（製品／サービス提供能力）、戦略、さらには現在および将来の市場における成功要因を比較可能とした明確なフレームワークを提供します。IT パイヤーはこのフレームワークを利用することによって、ICT ベンダーの強みと弱みを包括的に把握することができます。

### **Ivanti について**

Ivanti は「Everywhere Workplace（場所にとらわれない働き方）」を実現します。場所にとらわれない働き方により、従業員は多種多様なデバイスでさまざまなネットワークから IT アプリケーションやデータにアクセスし、高い生産性を保つことができます。Ivanti Neurons 自動化プラットフォームは、業界をリードする統合エンドポイント管理、ゼロトラストセキュリティと、エンタープライズサービス管理のソリューションをつなぎ、デバイスの自己修復および自己保護、またエンドユーザーのセルフサービスを可能にする統合 IT プラットフォームを提供します。Fortune 100の96社を含む40,000社以上の顧客が、クラウドからエッジまで IT 資産の管理、検出、保護、サービスのために Ivanti を選択し、従業員があらゆる場所においても作業できる優れたユーザー体験を提供しています。

詳細については、[www.ivanti.co.jp](http://www.ivanti.co.jp) をご参照ください。

<報道関係に関するお問い合わせ先>

Ivanti Software 株式会社

マーケティング部：鳥羽

Email: [shoichi.toba@ivanti.com](mailto:shoichi.toba@ivanti.com)

TEL: 03-6432-4180

Ivanti 広報事務局

E-mail: [ivanti@jspin.co.jp](mailto:ivanti@jspin.co.jp)